クラファン開始！

参加者募集

ホセアバドサントスでワークショップ開催！

住民の半数以上が日系人の村に太陽光発電を

2023年にパラワン日系人会設立とともに実施した簡易太陽光発電装置「リッターオブライト」のワークショップ。その後、地元のシグピット村に165本の装置をとどけて、地域の新たなエネルギー源として活用してもらうなど、日系人社会への支援が地域コミュニティに波及していきました。

同様の取り組みをミンダナオ島でも実施したいというダバオの日系人会（PNJK）からの提案もあり、今年９月にミンダナオ島南端にあるホセアバドサントス町にて簡易太陽光発電装置のワークショップを開催することにいたしました。ホセアバドサントス町は日系人の多い地域で、中でも、今回ワークショップを実施する予定のエリアは住民の６～８割が日系人のルーツを持っていると言われています。一方で、いまだに水道も電気も通っておらず、基本的な社会インフラが整備されることなく取り残されてきた地域でもあります。今回は、この電気にアクセスできない1500世帯が暮らす地域にて、組立ワークショップを実施し、各世帯に簡易太陽光発電装置を配布、さらには地元の大学生やボランティアとともに設置後のモニタリングまで行なう予定です。

日系人が多く暮らす地域を実際に訪れ、残留日本人コミュニティの戦後の暮らしの厳しさの現実などを見ていただき、さらには地域支援を通して人と人との関わりも大切にしつつ、相互理解を深めていきたいと考えています。地域の家庭にホームステイさせていただき、日常生活も経験します。好奇心と体力に溢れる方、特に若いみなさんの参加を期待しています！



写真は2023年１月にパラワン日系人会を通じて地元シグピット村で組立を行なった簡易太陽光発電装置「リッターオブライト」



＜実施概要＞

期間：**2024年９月12日～16日（４泊５日）**

集合場所：ダバオ空港（解散も同場所）

活動場所：ミンダナオ島南部ホセアバドサントス町

活動内容：150世帯が暮らす地域（住民の６～８割が日系人）にて、簡易太陽光発電の組立ワークショップ、各世帯への配布、翌日のモニタリング訪問（現地学生ボランティアと）

参加条件：18歳以上で体力に自信のある方

宿泊：ホテル（ダバオ市内）一泊、残りは地元家庭にてホームステイ（薄い寝袋持参）

環境：トイレと簡易の水シャワー

食事：受入れ先にて提供

募集人数：５名（体力に自信のある方、自分で健康管理できる方）※現地集合が不安な方は、日本人スタッフと日本から一緒に渡航することも可能です。

同行スタッフ：PNLSC日本人スタッフ２名、PNJKスタッフ１名、現地NGOスタッフ３名

参加費用：15,000～20,000円（予定）

参加費用に含まれるもの：渡航前オリエンテーション参加費、プロジェクト参加費（活動中の飲料水、食費）、プロジェクト参加中の移動費

参加費用に含まれないもの：ダバオ空港までの航空運賃、海外旅行保険、プロジェクト開始前や終了後の経費

※詳細はお気軽にPNLSCにお問合せください。

（info@pnlsc.com/☎03-6709-8151　担当：田母神）

＜併せてワークショップ実現のためのクラウドファンディングも実施します！＞

目標額は80万円を予定しています。集まったファンドは、ワークショップ開催費、資材購入運搬費に使わせていただきます。詳細は、近日PNLSC公式サイト及びCAMPFIREにて告知いたします。みなさまのご支援をお願い申し上げます。